

デンマークから日本向けに輸出される偶蹄類の動物の肉及び臓器並びにそれらを原料とするソーセージ、ハム及びベーコンの家畜衛生条件（仮訳）

平成12年5月24日 12動検甲第 753号

平成12年9月29日 12動検甲第1341号（豚コレラ追加条件）

デンマークから日本向けに輸出される食肉等に適用される家畜衛生条件は、以下によることとする。

（定義）

本条件の適用において、以下の通り定義する。

「食肉等」

偶蹄類の動物の肉及び臓器並びにそれらを原料とするソーセージ、ハム及びベーコン等の肉加工品。

「日本向け食肉等」

日本向けに輸出される食肉等。

「牛肉等」

牛肉、牛臓器及びそれらを原料とする肉加工品。

「日本向け牛肉等」

日本向けに輸出される牛肉等。

「めん羊・山羊肉等」

めん羊・山羊肉、めん羊・山羊臓器及びそれらを原料とする肉加工品。

「日本向けめん羊・山羊肉等」

日本向けに輸出されるめん羊・山羊肉等。

「豚肉等」

豚肉、豚臓器及びそれらを原料とする肉加工品

「日本向け豚肉等」

日本向けに輸出される豚肉等

「指定施設」

別添1の1から4の条件を充足できるものとしてデンマーク家畜衛生当局（又は別添1.2.②においては第3清浄国）により指定された日本向け輸出食肉等を取り扱うためのと畜場、食肉加工処理施設及び保管施設等。

「第3清浄国」

日本国農林水産省が口蹄疫、牛疫及びアフリカ豚コレラについて清浄であると認定している別添2に掲げる国。

「日本国家畜衛生当局」

「T S E」

伝染性海綿状脳症

「O I E」

国際獣疫事務局

「コード」

O I E が作成した国際動物衛生規約

(一般条件)

- 1 デンマークにおいては、口蹄疫、牛疫、アフリカ豚コレラ及びスクレイピーの発生がないこと。
- 2 デンマークにおいては、口蹄疫、牛疫、アフリカ豚コレラのワクチン接種が一切禁止されていること。
また、これらの疾病のワクチン接種を受けた偶蹄類の動物の輸入が一切禁止されていること。

(日本向け食肉等の条件)

- 3 日本向け輸出食肉等は指定施設において生産、保管されたものであること。
- 4 日本向け食肉等を生産するために供することができる偶蹄類の動物は、デンマークにおいて出生し、かつ、デンマークにおいてのみ飼養されていたもの、又は、別添 1 の 1 の①から④の条件をすべて充足するものであること。
- 5 日本向け食肉等を生産するために用いられる肉等は、デンマークにおいて出生し、かつ、デンマークにおいてのみ飼養されていた動物由来のもの、又は、別添 1 の 2 の①から④の条件をすべて充足するものとする。
- 6 と殺用畜は、指定施設におけるデンマーク家畜衛生当局の獣医官によると殺前及びと殺後の検査において家畜の伝染性疾病のいかなる徴候も認められなかったものであること。
- 7 日本向け食肉等は、日本への船積みまでの間、家畜の伝染性疾病の病原体に汚染される恐れのない方法で取扱われ、かつ、その包装及びカートンボックス等の容器は清潔で衛生的なものであること。

(T S E に対する条件)

- 8 日本向け牛肉等は別添 3 の条件をすべて満たしたものであること。又は日本向け牛肉等の生産のため、B S E 発生国からデンマークに牛又は牛肉等が輸入される場合には、その牛又は牛肉等が別添 3 を満たすことを追加証明する証明書が輸出国家畜衛生当局より得られたものであること。
- 9 日本向けめん羊・山羊肉等の生産のため、スクレイピー発生国からデンマークにめん羊・山羊又はめん羊山羊肉等が輸入される場合には、そのめん羊・山羊又はめん羊・山羊肉等が別添 4 を満たすことを追加証明する証明書が輸出国家畜衛生当局より得られたものであること。

(豚コレラに対する条件)

- 10 日本向け豚肉等は別添 5 の条件をすべて満たしたものであること。又は日本向け豚肉等の生産のため、

豚コレラ発生国からデンマークに豚又は豚肉等が輸入される場合には、その豚又は豚肉等が別添 5 を追加証明する証明書が輸出国家畜衛生当局より得られたものであること。

(その他)

- 11 日本向け食肉等が第 3 国を経由して輸送される場合には、日本向け食肉等は密閉式コンテナに収容され、かつ、当該コンテナはデンマーク家畜衛生当局により封印されること。なお、封印様式については、事前に日本国家畜衛生当局の承認を受けたものであること。また、当該コンテナの日本国到着時の検査において、当該封印の脱落及び破損等がある場合には、当該日本向け食肉等の日本への持込みを認めない場合がある。
- 12 デンマーク家畜衛生当局は、デンマークにおいて口蹄疫、牛疫及びアフリカ豚コレラが発生した場合は、直ちに、日本向け食肉等の輸出を中止すること。輸送途中の日本向け食肉等については、当該疾病の発生との疫学的な因果関係が明確に否定されるもの以外は、日本への持込みが禁止される。
- 13 口蹄疫、牛疫及びアフリカ豚コレラが第 3 清浄国に発生した場合には、デンマーク家畜衛生当局は当該発生国から偶蹄類の動物及び食肉等を取り扱っている指定施設からの日本向け食肉等の輸出を直ちに中止するとともに、当該輸入禁止措置について、日本国家畜衛生当局に公式に通報すること。輸送途中の日本向け食肉等については、当該疾病の発生との疫学的な因果関係が明確に否定されるもの以外は、日本への持込みを認めない場合がある。
- 14 13の日本向け食肉等の輸出禁止の措置については、当該第 3 清浄国における当該疾病について日本国家畜衛生当局が清浄であると認めた場合又はデンマーク家畜衛生当局が当該第 3 清浄国からの偶蹄類の動物及び食肉等を当該指定施設へ搬入することを禁止し、その旨を日本国家畜衛生当局に通報した場合に解除することができる。(当該疾病の発生との疫学的に関連するものは解除対象にならない)
- 15 デンマーク家畜衛生当局は、デンマークにおける家畜伝染病(口蹄疫、牛疫、アフリカ豚コレラ、BSE、スクレイピーを含む。)の発生状況を月報等により定期的に日本国家畜衛生当局に通報すること。

(検査証明書の発行)

- 16 日本向け食肉等の輸出に当たって、デンマーク家畜衛生当局は次の各事項を具体的に記載した英文による検査証明書を発行すること。
 - (1) 上記 1、2、4～7の各事項(日本向け食肉等が第 3 清浄国から直接デンマークに輸入された偶蹄類の動物及び/又は食肉等から生産された場合には、当該第 3 清浄国名及び別添 1 の 1 及び/又は 2 の①から④に規定する各事項を含む。)
 - (2) 日本向け食肉等が BSE 発生国から直接輸入された牛又は牛肉等から生産された場合には、8 の事項。
 - (3) 日本向け食肉等がスクレイピー発生国から直接輸入されためん羊・山羊又はめん羊・山羊肉等から生産された場合には、9 の事項。
 - (4) 日本向け豚肉等の場合には、10 の事項
 - (5) 指定施設の名称、所在地及び承認番号(処理・加工・保管等が同一指定施設で行われていない場合は、日本向け食肉等を取り扱ったすべての施設について記載すること。)
 - (6) 検査証明書の発行年月日、発行場所及び発行者氏名
 - (7) コンテナ等を封印した封印の番号(前記 11 の規定に基づく標識によりコンテナ等が封印されている場合。)

指定施設の条件

- 1 指定施設において取り扱うことができる偶蹄類の動物は、デンマークにおいて出生し、飼養されたていたもの、または、第3清浄国から直接デンマークに輸入される偶蹄類の動物であって、以下の①から④の条件をすべて充足するものであること。
 - ① 第3清浄国において出生し、かつ、第3清浄国においてのみ飼養されていたものであること。
 - ② 第3清浄国政府機関による輸出検査において、家畜の伝染性疾病のいかなる徴候も認められなかったものであること。
 - ③ 第3清浄国政府機関発行の検査証明書が添付され、当該第3清浄国以外の国を経由することなく直接デンマークに輸入されたものであること。
 - ④ デンマーク家畜衛生当局による輸入検査において、家畜の伝染性疾病のいかなる徴候も認められなかったものであること。
 - 2 指定施設において取り扱うことができる食肉等には、デンマークにおいて出生し、飼養されていた偶蹄類の動物に由来するものであって、デンマークの指定施設のみにおいて取り扱われたもの、または、第3清浄国から直接デンマークに輸入される食肉等であって、以下の①から④の条件をすべて充足するものであること。
 - ① 第3清浄国において出生し、かつ、第3清浄国においてのみ飼養されていた偶蹄類の動物に由来するものであること。
 - ② 第3清浄国の指定施設において取り扱われ、第3清浄国獣医官によると殺前及び殺後の検査において、いかなる異常所見も認められなかった偶蹄類の動物に由来するものであること。
 - ③ 第3清浄国政府機関発行の検査証明書が添付され、当該第3清浄国以外の国を経由することなく直接デンマークに輸入されたものであること。
 - ④ デンマーク家畜衛生当局による輸入検査において、家畜の伝染性疾病のいかなる徴候も認められなかったものであり、かつ当該検査後、直接デンマークの指定施設に搬入されたものであること。
 - 3 指定施設においては、取り扱われた偶蹄類の動物及び食肉等について、その種類、数量、生産地域及び取扱い年月日(第3清浄国から輸入されたものを取り扱う場合にあっては、さらに輸入先国名を含む。)が記録原簿に記録され、当該記録原簿は少なくとも2年間保管されていること。
 - 4 デンマーク家畜衛生当局は指定施設の名称、所在地及び指定番号を事前に日本国家畜衛生当局に通知すること。
 - 5 デンマーク家畜衛生当局の獣医官は指定施設に駐在又は定期的に巡回を行うことにより指定施設が1から3の条件を充足していることの確認を行うこと。指定施設が1から3の条件を充足していない場合にあっては、デンマーク家畜衛生当局は直ちに当該指定施設の指定を取り消すとともに当該指定施設名等を日本国家畜衛生当局に通知の上、当該指定施設からの日本向け食肉等の輸入を認めない場合がある。
- (日本国家畜防疫官による立入検査の実施)
- 6 日本国家畜防疫官は指定施設の立入検査を実施し、記録原簿の提出を求めることができる。当該家畜防疫官は、当該家畜衛生条件に違反した事実を認めた場合は、当該施設からの日本向け食肉等の輸入を認めない場合がある。

別添 2

別添 3

牛海綿状脳症（BSE）の条件

生体牛

- 1) 本病は届け出伝染病であること。
- 2) 感染牛はと殺され、完全に処分されること。
- 3) 分娩間際の疑似雌牛は隔離されること。
- 4) OIEコード第3.2.13.1条に基づく有効かつ継続的なサーベイランス及びモニタリング制度が実施されていること。
- 5) 輸出牛は反芻動物から生産された肉骨粉の反芻動物への給与の禁止が有効に実施された後に生まれたものであること。又は、反芻動物の肉骨粉が給与されなかったこと、及び、これまでにBSEが発生したことがない群で生まれ、肥育された牛で、同じ農場の牛又は同様の状況の群の牛のみを含む群由来であること。
- 6) 輸出牛は母牛及び生産群への追跡が可能となるような永続的な標識により個体識別されること。

牛肉

- 1) 肉を生産する牛は上記生体牛の条件を満たすこと。
- 2) すべての牛についてと殺検査が行われること。
- 3) 日本向けに輸出される牛肉からは骨、脳、眼、脊髄、扁桃、胸腺、脾臓及び回腸遠位部は、と殺時にすべて取り除かれること。
- 4) 日本向けに輸出される牛肉のカットアップ工程で露出した神経組織及びリンパ組織は、取り除かれること。

別添 4

スクレーピーの条件

生体めん羊・山羊

輸出めん羊・山羊は、これまでにスクレーピーが発生したことがない群で生まれ、肥育されためん羊・山羊で、同じ農場のめん羊・山羊又は同様の状況の群のめん羊・山羊のみを含む群由来であること。

めん羊・山羊肉

輸出めん羊・山羊肉は、上記の条件を満たすめん羊・山羊から生産されること。

別添 5

豚肉等の家畜衛生条件への豚コレラに関する追加条件（仮訳）

- 1 日本向けに輸出される豚肉及び臓器並びにそれらを原料とする肉加工品（以下、「日本向け豚肉等」という。）については、以下の追加条件が適用される。
 - (1) デンマークにおいては、豚コレラの発生がないこと。
 - (2) デンマークにおいては、豚コレラのワクチン接種が禁止されていること。
 - (3) デンマークにおいては、豚コレラのワクチンが接種された豚の輸入が禁止されていること。

- 2 第3清浄国から輸入された豚又は豚の肉及び臓器並びにそれらを原料とする肉加工品（以下、「豚肉等」という。）が日本向け豚肉等の生産に使われる場合は、デンマーク政府機関は、第3清浄国から輸入された豚又は豚肉等について(1)、(2)、(3)又は(4)を充足するものであることを証明すること。
 - (1) 第3清浄国（地域）においては、豚コレラの発生がないこと。
 - (2) 第3清浄国（地域）においては、豚コレラのワクチン接種が禁止されていること。
 - (3) 第3清浄国（地域）においては、豚コレラのワクチンが接種された豚の輸入が禁止されていること。又は
 - (4) 日本向け輸出豚肉等の生産に使われる豚肉は、生前生後の検査の結果、豚コレラの疑いがなく、かつ、豚コレラワクチンの接種がされていない豚由来のものであり、第3清浄国において加熱処理等豚コレラのウイルスを殺滅する方法で処理が行われていること。

地域とは清浄国のうち豚コレラの発生が未だある及び／若しくは豚コレラワクチン接種を継続している国の一部のワクチン不接種清浄地域をいう。第3清浄国内における地域の認定は、日本家畜衛生当局が現地調査の上、実施する。

- 3 デンマークにおいて、豚コレラの発生があった場合、直ちに日本国家畜衛生当局に発生状況を通報すること。また、最終発生における必要な措置が完了し、終息後6ヶ月以上たった場合には、日本あて通知すること。

Animal health requirements for meat and viscera derived from cloven-hoofed animals and sausage, ham and bacon made from the said meat and viscera as raw materials to be exported to Japan from Denmark

Animal health requirements

Animal health requirements for the exported meat etc. to Japan are as follows.

(Definitions)

“ the meat, etc ”

meat and viscera derived from cloven-hoofed animals and such meat products made from the said

meat and viscera as sausage, ham and bacon

“ the exported meat, etc. to Japan ”

the meat, etc. to be exported to Japan from Denmark

“ the cattle meat, etc. ”

meat and viscera from cattle and products made from the said meat and viscera as raw materials

“ the exported cattle meat, etc. to Japan ”

the cattle meat, etc. to be exported to Japan from Denmark

“ the sheep/goat meat, etc. ”

meat and viscera from sheep or goat and products made from the said meat and viscera as raw materials.

“ the exported sheep/goat meat, etc. to Japan ”

the sheep/goat meat, etc. to be exported to Japan from Denmark

“ the pig meat, etc. ”

meat and viscera from pig and products made from the said meat and viscera as raw materials

“ the exported pig meat, etc. to Japan ”

the pig meat, etc. to be exported to Japan from Denmark

“ the designated facilities ”

slaughterhouses, meat-processing facilities and storage, etc. which are designated by the animal health authorities of Denmark (or of the third free countries for Annex 1.2.②) as the ones which meet the requirements in items from 1 to 4 in Annex 1. for handling the exported meat, etc. to Japan

“ the third free countries ”

Foot-and-mouth disease (FMD), Rinderpest and African swine fever (ASF) free Countries approved by the Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries of Japan and listed in Annex 2

“ the Japanese animal health authorities ”

Animal Health Division, Livestock Industry Bureau, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries of Japan

“ TSE ”

Transmissible Spongiform Encephalopathy

“ OIE ”

Office International Des Epizooties

“ Code ”

International Animal Health Code established by the OIE

(General requirements)

- 1 Denmark has been free from Foot-and-mouth disease (FMD), Rinderpest and African swine fever (ASF), and Scrapie.
- 2 Vaccination against FMD, Rinderpest and ASF as well as importation of cloven-hoofed animals which have been vaccinated against any of these diseases are completely prohibited by laws of Denmark.

(Requirements for the exported meat, etc. to Japan)

- 3 The exported meat, etc. to Japan shall be produced and stored in the designated facilities.
- 4 The cloven-hoofed animals which have been slaughtered for the production of the exported meat, etc. to Japan shall have been born and raised only in Denmark, or shall have met all of the requirements in the items from ① to ④ in Annex 1.1.
- 5 The meat, etc. which have been used for the production of the exported meat, etc. to Japan shall have originated from the cloven-hoofed animals which have been born and raised only in Denmark or shall have met all of the requirements in the items from ① to ④ in Annex 1.2., can also be used for the production of the exported meat, etc. to Japan.
- 6 The slaughtered animals shall have been free from any evidence of infectious diseases as a result of ante- and post- mortem inspections conducted by the government veterinarians of Denmark at the designated facilities.
- 7 The exported meat, etc. to Japan shall be handled in such ways as to keep it from being contaminated with any causative agents of animal infectious diseases until the shipment. Clean and sanitary wrappings and/or containers such as card board boxes shall be used to pack the exported meat, etc. to Japan.

(Requirements for TSEs)

- 8 The exported cattle meat etc. to Japan shall fulfill all the requirements in Annex 3., or in case the cattle or the cattle meat, etc. are directly imported to Denmark from countries with BSE for the production of the exported cattle meat, etc. to Japan, additional certification attesting that the said cattle and/or the cattle which were slaughtered for the production of the cattle meat, etc. meet all the requirements in Annex 3., shall be obtained from the animal health authorities of the exporting country.
- 9 In case sheep/goat or sheep/goat meat, etc. are directly imported to Denmark from countries with Scrapie for the production of the exported sheep/goat meat, etc. to Japan, additional certification attesting that the said sheep/goat and/or the sheep/goat which were slaughtered for the production of the exported sheep/goat meat, etc. meet all the requirements in Annex 4., shall be obtained from the animal health authorities of the exporting country.

(Requirements for pig meat and viscera)

- 10 The exported pig meat, etc. to Japan shall fulfill all the requirements in Annex 5., or in case pig meat, etc. are directly imported to Denmark from countries with Hog cholera for the

production of the exported pig meat, etc. to Japan, additional certification attesting that the said pig and/or the pig which were slaughtered for the production of the exported pig meat, etc. meet all the requirements in Annex 5., shall be obtained from the animal health authorities of the exporting country.

(Others)

11 In case the exported meat, etc. to Japan are transported through third countries, the exported meat, etc. to Japan shall be put in a tight container. The container shall be sealed by the animal health authorities of Denmark with the seal which can be apparently identified. The form of the seal shall have been approved in advance by the Japanese animal health authorities. In case the said seal is found to have been broken or dropped out, etc. at the time of inspection after arrival in Japan, the exported meat, etc. to Japan in question might be prohibited to be released into Japan.

12 In case FMD, Rinderpest or ASF occur in Denmark, the animal health authorities of Denmark shall immediately suspend the shipment of the exported meat, etc. to Japan. The exported meat, etc. to Japan which is on the way to Japan shall be prohibited to be released into Japan, except the one which bears definitely no epidemiological relation to the outbreak of the said diseases.

13 In case of an outbreak of FMD, Rinderpest or ASF in the third free countries, the government authorities of Denmark immediately have to suspend the shipment of the exported meat, etc. to Japan from the designated facilities which handle cloven-hoofed animal and meat, etc. imported from the said third free countries and officially inform the Japanese animal health authorities of it. The exported meat products to Japan which are on the way to Japan might be prohibited to be released into Japan, except the one which bears definitely no epidemiological relation to the occurrence of the said diseases.

14 The suspension measures of the shipment of the exported meat, etc. to Japan in item 13 could be released either in case the Japanese animal health authorities have confirmed that the third free countries concerned are free from the said diseases, or in case the government authorities of Denmark have stopped cloven-hoofed animals and the meat, etc. imported from the third free countries concerned from being brought into the facilities and have informed the animal health authorities of the said suspension. (The release does not include those epidemiologically related to the occurrence of the said diseases)

15 The animal health authorities of Denmark shall inform the Japanese animal health authorities of incidence of animal infectious diseases (including FMD, Rinderpest, ASF, BSE and Scrapie) by a monthly report or by other periodicals.

(Issue of inspection certificate)

16 The animal health authorities of Denmark shall be responsible for issuing on inspection certificate for the exported meat, etc. to Japan, stating the following items in detail in English;

(1) Each requirement of items from 1, 2, 4 to 7 (In case the exported meat, etc. to Japan originates from the cloven-hoofed animals and/or the meat, etc. directly imported to Denmark from the third free countries, the name of third free countries and the requirements in items form 1-① to 1-④ and/or 2-① to 2-④ in Annex 1 should be also stated.)

- (2) The requirement in item 8, in case the exported meat etc. to Japan originates from cattle or cattle meat etc. directly imported from countries with BSE.
- (3) The requirements in item 9, in case the exported meat etc. to Japan originates from sheep/goat or sheep/goat meat etc. directly imported from countries with Scrapie.
- (4) The requirements in item 10 for the pig meat, etc.
- (5) Name, address and registration number of the designated facilities (in case slaughtering, processing and storing, etc. have not been done at the same designated facilities, each of the facilities at which the exported meat, etc. to Japan have been handled shall be described on the certificate.)
- (6) Date, authorities name and place of issue of the inspection certificate, and name and title of signer.
- (7) Identification number of the seal sealing up the container, etc. (in case the transporting container, etc. is sealed up with the seal according to item 11).

Annex 1.

Requirements for designated facilities

- 1 Cloven-hoofed animals which can be handled at the designated facilities shall have been born and raised only in Denmark, or shall have been directly imported to Denmark from the third free countries meeting all of the following requirements in items from ① to ④.
 - ① The said animals shall have been born and raised only in the third free countries.
 - ② The said animals shall have been free from any evidence of animal infectious diseases as a result of export inspection conducted by the animal health authorities of the third free countries.
 - ③ The said animals shall have been directly imported to Denmark from the third free countries, and shall have been accompanied with certificate, and shall not have been transported through other countries than the third free countries concerned.
 - ④ The said animals shall have been free from any evidence of animal infectious diseases as a result of import inspection conducted by the animal health authorities of Denmark.
- 2 The meat, etc. which can be handled at the designated facilities, shall originate from the cloven-hoofed animals which have been born and raised only in Denmark, and shall have been handled only at the designated facilities in Denmark, or shall have been directly imported to Denmark from the third free countries meeting all of the following requirements in the items from ① to ④.
 - ① The meat, etc. shall have been derived from the cloven-hoofed animals which have been born and raised only in the third free countries.
 - ② The meat, etc. shall have been derived from the cloven-hoofed animals which have been free from any evidence of infectious diseases as a result of ante- and post-mortem inspection conducted by the government veterinarians of the third free countries at the designated facilities.
 - ③ The meat, etc. shall have been directly imported to Denmark from the third free countries, shall have been accompanied with certificate and shall not have been transported through other countries than the third free countries concerned.
 - ④ The meat, etc. shall have been free from any evidence of animal infectious diseases as a

result of import inspection conducted by the animal health authorities of Denmark, and shall have been directly carried into the designated facilities in Denmark after the said inspection.

- 3 The species, quantities, production areas and date of handling as to cloven-hoofed animals and the meat, etc. which have been handled at the designated facilities (in case of handling the ones imported from the third free countries, the name of country shall be also required.) shall be recorded on the original records. The original records shall be kept for at least two years at the designated facilities.
- 4 The animal health authorities of Denmark shall inform the Japanese animal health authorities of the name, address, registration number of the designated facilities in advance.
- 5 The government veterinarians of Denmark shall confirm by residence or periodic patrols that the designated facilities meet the requirements in items from 1 to 3. If the designated facilities do not meet the requirements in items from 1 to 3, the animal health authorities of Denmark should immediately revoke the designation of the said facilities and should inform the Japanese animal health authorities of the name, etc. of the said facilities, and should suspend the shipment of the exported meat, etc. to Japan.

(On-site inspections conducted by animal quarantine officer of Japan)

- 6 The animal quarantine officer of Japan can be empowered to make on-site inspections of the designated facilities and to make investigation of the original records in cooperation with the animal health authorities of Denmark. When the said animal quarantine officer finds the fact that the said animal health requirements have not been met, the said animal quarantine officer can suspend the importation of the exported meat, etc. from the designated facilities in Japan.

Annex 2.

Annex 3.

Requirements for BSE

for cattle

- 1) the disease is compulsorily notifiable;
- 2) affected cattle are slaughtered and completely destroyed;
- 3) suspect heifers or cows close to calving are isolated;
- 4) an effective and continuous surveillance and monitoring system is practiced in accordance with Article 3.2.13.1. of OIE International Animal Health Code;
- 5) the cattle were born after the feeding of meat-and-bone meal from ruminants to ruminants has been banned and effectively enforced, or have never been fed ruminant meat-and-bone meal, and were born, raised and had remained in a herd in which no case of BSE had ever been confirmed, and which contains only cattle born on the farm or coming from a herd of equal status; and
- 6) the cattle are identified by a permanent mark enabling them to be traced back to the dam and herd of origin.

for meat from cattle

- 1) the cattle from which the meat originates fulfil all the items above;
- 2) ante-mortem inspections is carried out on all bovines;
- 3) the bones, tissues of brains, eyes, spinal cord, tonsils, thymus, spleen and distal ileum are removed from all cattle at slaughter and excluded from the export to Japan; and
- 4) nervous and lymphatic tissues exposed during the cutting process have been removed and excluded from the export to Japan.

Annex 4.

Requirements for SCRAPIE

for sheep/goat

The sheep/goat were born, raised and had remained in a herd in which no case of Scrapie had been confirmed, and which contains only sheep/goat born on the farm or coming from a herd of equal status.

for meat from sheep/goat

The meat originates from the sheep/goat that fulfill all the items above.

Annex 5.

Requirements for the pig meat etc.

- 1 The pig meat, viscera and such meat products as sausage, ham and bacon to be exported to Japan from Denmark (hereinafter referred to as " the exported pig meat etc. "), shall be subject to the following additional requirements with regard to Classical Swine Fever (hereinafter referred to as " CSF "):
 - (1) Denmark is free from CSF.

- (2) In Denmark, vaccination against CSF is prohibited.
- (3) In Denmark, importation of pigs vaccinated against CSF is prohibited.

(Requirements for pigs or pig meat etc. from the third free country)

2 If pigs or pig meat, viscera and such meat products as sausage, ham and bacon (hereinafter referred to as “pig meat etc.”) from a third free country is used for the production of the exported pig meat etc. shall be accompanied by certificate of the authorities of attesting item (1), (2) and (3) or (4) regard to CSF.

- (1) A third free country (zone) is free from CSF.
- (2) In a third free country (zone), vaccination against CSF is prohibited.
- (3) In a third free country (zone), importation of pigs vaccinated against CSF is prohibited.

OR

(4) The pig meat etc. used for the production of the exported pig meat etc. was derived from pigs subjected to ante-and post-mortem without any evidence of CSF and not vaccinated against CSF and was processed in a way to ensure the destruction of CSF virus in the third free countries.

Zone is CSF free zone without vaccination against CSF established in a free country (as per attached ANNEX 2) where the CSF infection is still present and/or vaccination against CSF still remains.

The zone in a third free country is recognized by Japanese animal health authorities based on the on-site investigation.

(Requirements in case of an outbreak of CSF)

3 In case of an outbreak of CSF in Denmark, the government authorities of Denmark immediately have to inform the Japanese animal health authorities of the outbreak, and 6 months or more after the completion of necessary measures for the last case notify the completion to the Japanese animal health authority

デンマークから日本向けに輸出される食肉等に使用される
ケーシングの家畜衛生条件（仮訳）

日本向けに輸出される食肉等について、ケーシングが使用されている場合、当該ケーシングについては、次に掲げる要件を満たすものなければならない。

牛、めん羊及び山羊由来の天然ケーシングが使用されている場合

- 1 ケーシングは、天然ケーシングであり、別添に掲げる国以外の国で生まれ、かつ、飼養された動物に由来するものであること。
- 2 第3国から輸入したケーシングの場合には、デンマーク又は EU 加盟国(*)の管轄当局の公的検査官による輸入検査を受け、あるいは、原産国政府機関の発行する検査証明書を確認し、家畜の伝染性疾病に感染しているおそれのないことが確認されたものであること。
- 3 ケーシングは、上記1及び2の要件を満たすケーシングのみを取り扱う施設として、デンマーク政府機関の認定を受けた施設（以下「認定ケーシング施設」という。）で取り扱われたものであること（第3国から輸入したケーシングを使用して食肉等を生産している場合には、当該食肉等の認定加工等施設に対し本規定を適用する。）
- 4 デンマーク家畜衛生当局は、認定ケーシング施設の名称、所在地及び認定番号を事前に日本国家畜衛生当局に通知すること。
- 5 ケーシングを用いた食肉等の日本向け輸出に当たって、デンマーク家畜衛生当局は、次の各事項を具体的に記載した英文による検査証明書を発行すること。
 - 1) 上記1及び2の事項
 - 2) ケーシングの原産国名（ケーシング由来動物及びケーシング）、動物種名
 - 3) 認定ケーシング施設の名称、所在地及び認定番号

豚由来の天然ケーシングが使用されている場合

- 1 ケーシングは、天然ケーシングであり、デンマーク政府機関の検査官が行うと殺の前後の検査により、家畜の伝染性疾病に感染しているおそれのないことが確認されたものであること。また、第3国から輸入したケーシングの場合には、デンマーク又はEU加盟国(*)の管轄当局の公的検査官による輸入検査を受け、あるいは、原産国政府機関の発行する検査証明書を確認し、家畜の伝染性疾病に感染しているおそれのないことが確認されたものであること。
- 2 ケーシングを用いた食肉等の日本向け輸出に当たって、デンマーク家畜衛生当局は、次の各事項を具体的に記載した英文による検査証明書を発行すること。
 - 1) 上記1の事項
 - 2) ケーシングの原産国名（ケーシング由来動物及びケーシング）

人工ケーシングが使用されている場合

- 1 人工ケーシングの製造に利用されるゼラチン、コラーゲンは、皮由来であること。あるいは、
- 2 人工ケーシングの製造に利用されるゼラチン、コラーゲンは、骨由来であり、次の工程で処理されたものであること。
 - (1) 反すう動物の頭蓋骨及び椎骨（尾椎を除く）を除去され、かつ
 - (2) 以下の工程で処理されたものであること。
 - ① 加圧下での洗浄（脱脂）
 - ② 酸による脱灰処理
 - ③ 長期のアルカリ処理（石灰漬）
 - ④ る過
 - ⑤ 138℃、4秒間の殺菌処理
- 3 ケーシングを用いた食肉等の日本向け輸出に当たって、デンマーク家畜衛生当局は、次の各事項を具体的に記載した英文による検査証明書を発行すること。
 - 1) 上記1あるいは2の事項

別添

以下のURLに示す国

<http://www.maff.go.jp/ags/english/news/bse.html>

**Additional animal health requirements for the meat products using casings
to be exported to Japan from Denmark**

In case the meat products to be exported to Japan use casings, the casings must satisfy the following requirements.

In case the natural casings are derived from cattle, sheep and goats;

- 1. The casings to be used are natural casings and derived from animals which were born and raised in the countries other than the countries listed in Annex.**
- 2. In case the casings for the production of meat products to be exported to Japan are imported from the third countries, the casings must have been free from any evidence of animal infectious diseases as a result of import inspection conducted by official inspectors of the competent authorities of Denmark or EU member states or it has to be proved by the health certificates issued by the originating government.**
- 3. The casings have been handled only at the facilities approved (hereinafter referred to as "approved casing facilities") by the national government of Denmark as the ones which handle only casings prescribed in Item 1 and 2. (In case the casings are imported from the third countries, this provision must apply to the meat processing facilities in Denmark.)**
- 4. The animal health authorities of Denmark must inform the Japanese animal health authorities of the name, address, registration number of the approved casing facilities in advance.**
- 5. The animal health authorities of Denmark must issue inspection certificates for the exported meat products using casings to Japan, stating the following items in English:**
 - 1) Item 1 and 2**
 - 2) Country of origin (animals and casings) and animal species of origin**
 - 3) Name, address and registration number of approved casing facilities**

In case the natural casings are derived from pig;

- 1. The casings to be used are natural casings and have to be found free from any animal infectious diseases by ante- and post-mortem inspections conducted by the official inspectors of the national government of Denmark.**

In case the casings for the production of meat products to be exported to Japan are imported from the third countries, the casings must have been free from any evidence of animal infectious diseases as a result of import inspection conducted by the official inspectors of the competent authorities of Denmark or EU member states or it has to be proved by the health certificates issued by the originating government.

- 2. The animal health authorities of Denmark must issue inspection certificates for the exported meat products using casings to Japan, stating the following items in English:**

- 1) Item 1**

- 2) Country of origin (animals and casings)**

In case of the artificial casings ;

- 1. Gelatin or collagen to be used to produce artificial casings is prepared exclusively from hides and skins, or**

- 2. Gelatin or collagen used to produce artificial casings is prepared from bones, and is produced in accordance with the following procedures.**
 - (1) Skulls and vertebrae (excluding tail vertebrae) derived from ruminant animals have been excluded;**
 - (2) the bones have been subjected to a process which includes all the following steps:**
 - ① pressure washing (degreasing),**
 - ② acid demineralization,**
 - ③ prolonged alkaline treatment,**
 - ④ filtration,**
 - ⑤ sterilization at 138°C for a minimum of 4 seconds.**

- 3. The animal health authorities of Denmark must issue inspection certificates for the exported meat products using casings to Japan, stating the following items in English:**
 - 1) Item 1 or Item 2**

Annex

The countries which are shown on the following URL.

<http://www.maff.go.jp/aqs/english/news/bse.html>

E U諸国等から日本向けに輸出される牛肉等の家畜衛生条件の停止について

平成12年12月22日 12動検甲第1747号

B S E 侵入防止に万全を期すため、牛肉等（牛肉、牛臓器、加熱処理肉、加熱処理臓器、牛肉及び牛臓器を原料とした加工品、牛精液、牛受精卵、牛未受精卵）の輸入停止措置を講じることとして、平成13年1月1日から当分の間、別紙の各家畜衛生条件の全部又は一部の効力を停止する。

E U諸国等から日本向けに輸出されるめん羊肉、山羊肉等の家畜衛生条件の停止について

平成13年3月29日 12動検第2145号

B S E 侵入防止に万全を期すため、平成13年4月1日より、別紙の家畜衛生条件の一部の効力を停止するとともにE U諸国等からめん羊及び山羊並びにそれら動物由来の肉等（肉、臓器、加熱処理肉、加熱処理臓器、肉及び臓器を原料とした加工品、精液、受精卵、未受精卵）の輸入を停止する。